

きずな

2021 **7** July

今号の題字

国富町立本庄小学校 6年

柄本 夢華さん



元氣(体力・健康)いっぱい
夢(学力・根気強さ)いっぱい
笑顔(豊かな心・強い心)いっぱい

国富町立本庄小学校(沼田重明校長・児童数387名)は、明治6年に南本荘として誕生し、本年度創立149年を迎える歴史と伝統のある学校です。学校周辺には、本庄古墳群や神社、寺院など歴史的な文化遺産が点在しており、校内にも1500年の時を経た4基の古墳を見ることが出来ます。もち米作りやもちつき、運動会での樽踊り・俵踊り(伝統芸能)の披露、地元の銘菓白玉まんじゅうづくりをはじめ、登校の見守りや読み聞かせ等、地域の方々に支えられている学校でもあります。「元氣」「つながり」「ふるさと」「自立」をキーワードに、学校・家庭・地域が一体となった「チーム本庄」で、児童の健やかな成長を支援しています。【教頭 近藤洋】

CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会定期総会
- ③ 宮崎県PTA連合会役員紹介
- ④ ネットモラル・メディアリテラシー 県内のPTA活動紹介
- ⑤ みやざき家庭教育サポートプログラム コラム「三輪車」
- ⑥ トピックス「宮崎市立宮崎港小学校」 編集後記



宮崎県PTA連合会
ホームページ



編集・発行：宮崎県PTA連合会

発行責任者：岡本 吉弘

宮崎市旭1丁目3-10 婦人会館2階 Tel:0985(22)3081 FAX:0985(20)9443

http://www.miyazakippta.com E-mail: mken-pt@io.ocn.ne.jp

かじこく やさしく たくましく そして 港小が大好き

【宮崎市立宮崎港小学校】（谷村 栄樹郎校長 児童数447名）

宮崎港小学校は、文字通り、宮崎港のすぐ近くにある学校です。周辺には大型商業施設があり、区画整理が進む中、次々と住宅やマンションが建ち、児童数は増加傾向にあります。そうした校区内の生活環境に変化がある中、学校や地域の伝統をしっかりと守り続けています。

など、楽しい時間を過ごしました。

【PTA会長 井上 智博】

〔港獅子（みなとじし）〕

「港獅子」は平成4年の運動会から、5、6年生

により披露されている演目で、勇

壮な舞には毎年

大きな拍手が送

られます。

宮崎八幡神社

の夏祭りで邪気

を追い払う「露払い」として舞われたものをアレンジし、現在の形になりました。獅子頭や子どもたちが身に着ける衣装は、当時のPTAによる手作りです、毎年修繕をしながら使い続けています。

子どもたちは「港獅子」に誇りをもち、歴史ある舞を引き継ぐことで伝統を守り続けています。

【教頭 上森 義郎】

〔防災訓練〕

本校は海岸線より600メートルという距離に立地しています。2012年には県の防災協力推進校に指定されており、大地震による津波への対応が防災教育の重要な柱となっています。

そのため、年間3回、地震・津波を想定した避難訓練を実施し、うち2回はいわゆる抜き打ちの避難訓練を行っています。それらを通して、自分の命を守るため、一人一人が考え、判断し、行動できる児童の育成を目指しています。また、参観日に児童と保護者と合同で、屋上への避難訓練を実施しています。さらに、

屋上避難場所が設置されている校舎の3階には、防災備蓄室があり、全児童・全職員の防災備蓄品（食料、水、防寒具）や地域の方々用の食料、テントなどを保管しています。

このようなことから、子どもたちも、保護者や地域の方々も防災意識が非常に高く、万一の災害に備えています。

【防災主任 戌亥 浩志】